

情報提供

那医発第 378 号
令和6年12月17日

施設長 各位

那覇市医師会

会 長 友利 博朗

担当理事 當山 拓也



平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。
沖縄県医師会より「看護師養成対策関係通知文の送付について」の通知が届きましたのでご案内申し上げます。☆ 問合せ先(那覇市医師会 事務局:宮城・前泊 /電話 098-868-7579)
.....記.....

冲医発第 1306 号 F
令和 6 年 12 月 12 日

各地区医師会担当理事 殿

沖縄県医師会

理事 稲富 仁

(医療関係者対策担当理事)

看護師養成対策関係通知文の送付について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、琉球大学病院長より、標記の件について下記文書が別添のとおり届いておりますので、ご連絡申し上げます。

つきましては、貴会に置かれましても本件についてご了知いただきますとともに、貴管下医療機関への周知方についてご高配くださいますようお願い申し上げます。

なお、本通知の添付資料は省略しておりますので、本会文書映像データ管理システムをご確認くださいようお願い申し上げます。

記

- ① 令和7年度琉球大学病院看護師特定行為研修 研修生募集について (ご案内)
(令和6年12月2日)

沖縄県医師会 業務1課 田畑
TEL : 098-888-0087
FAX : 098-888-0089
E-mail : g1@okinawa.med.or.jp



令和6年12月2日

各位

琉球大学病院

病 院 長 大屋 祐輔
特定行為研修管理委員長 高橋 健造
特定行為研修指導責任者 眞榮城智子

令和7年度琉球大学病院看護師特定行為研修 研修生募集について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清祥の事とお慶び申し上げます。平素は格段のご高配を賜り感謝申し上げます。

さて、標記のことについて、別紙のとおりご案内申し上げます。

ご不明な点等ありましたら、下記の照会先へご連絡いただくと幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

【照会先】

琉球大学病院 総合臨床研修・教育センター内 キャリア形成支援センター
特定行為研修担当

〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 番地

TEL： 098-895-1521（直通）、FAX： 098-895-1099

E-mail： kensyu@acs.u-ryukyu.ac.jp、 URL： <https://senmon.skr.u-ryukyu.ac.jp/>

※ 琉球大学病院は、令和7年1月に西普天間キャンパスへ移転します。

＜移転後の住所・電話番号＞

住所：〒901-2725 沖縄県宜野湾市字喜友名 1076 番地

電話：098-894-1301（代表）

令和7年度4月開講

琉球大学病院 看護師特定行為研修



琉球大学病院で
日本の未来の医療を
支える特定行為を
学んでみませんか？

西普天間キャンパス

出願期間

令和6年12月2日(月)～12月27日(金)

当日必着

募集定員

裏面参照

選考方法

書類・面接による選考

(書類は、下記URLまたはQRコードよりダウンロードください)

URL : <https://senmon.skr.u-ryukyu.ac.jp/>

受講資格

通算5年以上の臨床実務経験を有する看護師 他、裏面参照

お問い合わせ

〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 番地
琉球大学病院 キャリア形成支援センター(看護師特定行為研修担当)
TEL : 098-895-1521 FAX : 098-895-1099
Email : kensyu@acs.u-ryukyu.ac.jp



※ 琉球大学病院は、令和7年1月に西普天間キャンパスへ移転します。

＜移転後の住所・電話番号＞

住所: 〒901-2725 沖縄県宜野湾市字喜友名1076番地
電話: 098-894-1301(代表)

■ 移転後は、電話(代表)が繋がりにくくなりますので、問い合わせはできるだけメールでお願いします。

令和7年度4月開講

琉球大学病院看護師特定行為研修

特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・教育経験豊富な研修指導者や教育者による充実した研修指導体制 ・おきなわクリニカルシミュレーションセンターを利用し、公平かつ一貫した高度な研修に対応が可能 ・離島、へき地、小規模施設の看護職が受講しやすいような学習環境の支援 ・臨床経験豊富な医師及び歯科医師によって作成された手順書に基づいた指導 ・キャリア形成支援センターによるサポート体制
----	---

受講者の条件	<p>①日本国の看護師免許取得者であること。</p> <p>②原則として、通算5年以上の臨床実務経験を有する看護師（ただし、准看護師としての経験は除く。）</p> <p>③本研修で開講される講義、演習、実習を本院で受講可能な者。 (ただし、現在の勤務を継続しながら受講することも可能な範囲で考慮する。)</p> <p>④看護職賠償責任保険に加入していること。</p>
--------	---

受講審査料 10,000円

		科目名	受講料	定員数	時間数	臨床実習	研修期間	
研修内容・受講料	共通科目	必修	共通科目(全6科目)	448,150円	最大16名	252時間	—	約5か月
		必修	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	39,720円	最大16名	20時間	10症例	約1~7か月 ※区別科目ごとに、講義・演習・実習・評価の期間が異なります。
	区別科目	選択	動脈血液ガス分析関連	48,890円	最大3名	13時間	10症例	
			呼吸器(気道確保に係るもの)関連	45,000円	最大3名	9時間	5症例	
			血糖コントロールに係る薬剤投与関連	48,000円	最大16名	16時間	5症例	
			呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	151,000円	最大3名	29時間	20症例	
			精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	123,000円	最大3名	26時間	15症例	
			呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	45,000円	最大3名	8時間	5症例	
			胸腔ドレーン管理関連	122,000円	最大2名	13時間	10症例	
			腹腔ドレーン管理関連	51,000円	最大3名	8時間	5症例	
			栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	97,000円	最大3名	7時間	5症例	
			栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	75,000円	最大3名	9時間	5症例	
			心臓ドレーン管理関連	47,000円	最大3名	8時間	5症例	
			創傷管理関連	144,000円	最大3名	34時間	10症例	
			透析管理関連	41,000円	最大3名	11時間	5症例	
			循環動態に係る薬剤投与関連	117,000円	最大3名	28時間	25症例	
			術後疼痛管理関連(区分新規)	60,000円	最大3名	8時間	5症例	
			領域別パッケージ研修	救急領域 ※4	特定行為「持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整」を含みます。	375,610円	最大3名	85時間
外科系基本領域 ※4	462,150円	最大3名		105時間		40症例		
在宅・慢性期領域 ※4	286,720円	最大3名		70時間		25症例		
術中麻酔管理領域 ※4	378,610円	最大3名		79時間		45症例		
集中治療領域 ※5	別途「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」を選択してください。	496,000円		最大2名		76時間	50症例	

- ※1 応募状況によっては開講されない区別科目・領域別パッケージ研修が発生する可能性があります。
- ※2 一度に選択できる区別科目は必修科目を含め3区分までとします。【栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連】は必修のため、必ず履修する必要があります。
- ※3 領域別パッケージ研修を選択する場合、必修科目他、選択科目から「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」のみ併願可能です。
- ※4 「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」は必修のため、領域別パッケージ研修における一部免除の対象ではありません。
- ※5 「集中治療領域」は、必修科目【栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連】を併せて受講する必要があります。

スケジュール案	月														
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	共通科目(全6科目)			講義(オンライン) (毎月10~15時間程度) 演習・実習・評価(毎月1~10日程度)											
	区別科目			1~3区分を選択 「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」は必修です。											
	領域別パッケージ研修			1領域を選択 「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」は必修です。											

※区別科目ごとに、講義・演習・実習・評価の期間が異なります。
 ※区別科目・領域別パッケージ研修の実習は、所定の症例数に満たない場合は、実習を追加します。
 ※令和7年度：入講式4月、共通科目合否判定9月、区別科目合否判定令和8年2-3月、研修修了判定3月、修了式3月